

平城宮跡資料館 展示紹介 宮殿復原展示コーナーの調度たち

今年の正倉院展で16年ぶりの展示が話題となった瑠璃
坏。めったにお目にかかれない正倉院宝物の数々を、資
料館では(模造品ではありますが)、宮殿の寝室・書斎・
居間・食卓の空間に、インテリアとして配置しています。

屏風、御床、厨子、双六、囲碁、琴、ガラス器は、正
倉院宝物の実際の大きさ・形のままに再現。絨毯や几帳
の柄は、正倉院宝物の生地模様を参考に作りました。

これら調度の傍には、平城宮・京から発掘された鏡、
檜扇、櫛・かんざし、琴柱、動物を模った硯等、高貴な
出土遺物も並んでいます。地上と地下に遺された宝物の
共演をお楽しみください。(企画調整部 渡邊 淳子)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで、年末年始・月曜休館) お問い合わせ：☎0742-30-6753(連携推進課)



宮殿コーナーと食卓におかれた瑠璃坏(右)

編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2012年12月